




テーマ【 ミズアオイを育てよう 】

寝屋川市立石津小学校

《学習のねらい》

- ・寝屋川市の自然について学習する。
- ・絶滅危惧種に指定されている「ミズアオイ」を栽培することを通して、自然環境の保全について考える。
- ・環境問題、環境保全に興味、関心をもち、自ら関わろうとする態度を養う。

《学習の流れ》

	学習活動の主な内容	指導のポイント
1	出前授業（7月） ①水生生物センターから講師をむかえ、寝屋川市の自然（主に水生生物）について学習する。 ②ミズアオイの植え方、育て方の注意点等について学ぶ。	■寝屋川市の水生生物について学習し、環境についての意識を高める。
2	ミズアオイの苗植え（7月） ①ミズアオイについて知る。 ②グループで、一鉢に4本の苗をそれぞれ植える。 ③植えた鉢を、池（鯉を育てている観賞用の池）のレンガの上に置く。 ④理科や総合的な学習の時間に、定期的に観察を行う。（授業の時間以外にも、鉢を置いた池が子どもたちの下足室のそばにあったので、子どもたちは毎日興味を持って観察していた。）	■自分たちで、絶滅危惧種のミズアオイを植えることで、環境問題への意識を高める。 
3	種を採集して保存する（11月） ①ミズアオイの種の取り方を学習する。 ②ミズアオイが種を出したら採集する。その種を保存して、今後もミズアオイの栽培を継続していく。	 

《活用したプログラムや教材、ゲストティーチャー 等》

大阪府立環境農林水産総合研究所水生生物センター

《成果》

- ・寝屋川市の水生生物について学習し、興味をもつことができた。
- ・絶滅危惧種についての学習を通して、自然の大切さ、生命の尊さを知ることができた。
- ・植物にとって住みやすい環境を知ることができた。